

# 地域福祉講演会

～与那国町のこれからの地域福祉について～

近年、全国的に人口減少と少子高齢化が急速に進み、家族の在り方が大きく変化しており、複雑で多様な生活課題を抱える方々が増加する傾向も顕著となっているため、悩みや問題を抱えた個人や家庭が社会から孤立してしまうことが懸念されています。

こうした、多様な課題解決をさらに、一步先へ、もっと先へ進めるため、令和元年に新たに策定する「地域福祉計画・地域福祉活動計画(第1期)」に基づき、「共に助け合い安心して自分らしく住み続けられる」を基本とした(～「まるんな」でつくる島の暮らし～)の実現をめざした取り組みを推進しているところです。

今後、与那国町らしい生活困窮対策を展開するために、新たに策定する「地域福祉計画・地域福祉活動計画」に取り組み「町地域福祉推進事業」を発展強化させ、地域で潜在化する個別の生活・福祉課題をアウトリーチにより把握し、既存の社会資源と連携・協働して問題の解決を図る専門職であるコミュニティソーシャルワーカー( C S W ) を、地域包括支援センターエリアに配置する必要性があると考え、取り組んでおります。

こうした取り組みを、一層進めるには、地域住民の皆さんが自らの地域に想いをもちながら、見守りや声掛けなどの地域福祉活動に主体的に取り組むことが重要になってきます。地域の中で、どんなことができるか『くらしやすい地域づくり』を“みんなで”考えてみませんか。

【演題】重層的な生活・福祉課題に取り組む、  
コミュニティソーシャルワーカーの展開と実践

〔講師〕 大阪府豊中市社会福祉協議会(福祉推進室長)勝部 麗子氏  
・専門はコミュニティソーシャルワーカー( C S W )



大阪府豊中市生まれ。昭和62年に豊中市社会福祉協議会に入職。平成16年に地域福祉計画を市と共同で作成、全国で第一号のコミュニティソーシャルワーカーになる。

地域住民の力を集めながら数々の先進的な取り組みに挑戦。その活動は府や国の地域福祉のモデルとして拡大展開されてきた。NHKドラマ「サイレント・プア」のモデルであり「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演。

地域の絆で、“無縁”を包む “あなたを気にしている”人がここにいます  
コミュニティソーシャルワーカー・勝部麗子

と き 令和元年10月19日(土)午後6時30分(ビデオ放映)  
午後7時30分(講演会)

会 場 与那国町保健センター

対象者 どなたでも参加いただけます

参 加 無料

主 催 与那国町社会福祉協議会【与那国町保健センター】